

小城市立歴史資料館 中林梧竹記念館だより



いよいよ始まりました

書聖・中林梧竹没後100年記念事業特別展 ～書聖・中林梧竹 不朽の書～



- ◆期間 1月20日(日)
- ◆時間 9時30分～18時
- ◆休館日 12月25日(火)、
29日(土)～31日(月)、
1月7日(月)、15日(火)

年始の1月1日(祝)～3日(木)
も開館しています。

- ◆入場料 (3会場共通券)《前売り800円》
1,000円 ※高校生以下 無料
20人以上団体 800円

◎中林梧竹記念館、小城公民館では、展示作品を一部入れ替えます。

今回の特別展では、中林梧竹記念館、小城公民館、佐賀県立美術館の3会場で185点の梧竹作品を展示します。

「人間梧竹の原点」 中林梧竹記念館 99点

中林梧竹記念館では、併設の歴史資料館にも作品を展示し様々な観点から梧竹の人間性がうかがえる作品・遺品を紹介します。

◆海外飛香 (小城市の重要文化財)

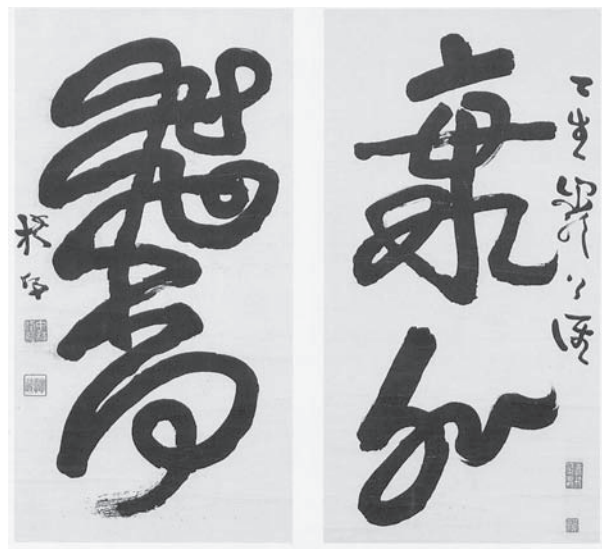
双幅145cm×75.5cm×2

梧竹が仕えた小城鍋島家の二代目鍋島直能なべしまなおよしが集めた和歌集から題材をとっています。左側の「飛香」が一筆書のように見えます。

◆陶山社

木額86cm×187cm

明治12年、梧竹53歳の作品です。有田町の陶山神社に奉納された額で、普段は拝殿に掲げられています。同神社のご好意により特別に貸し出していただきました。



「至極の屏風展」 小城公民館 15点

小城公民館3階ホールに、畳140枚を敷き屏風を展示します。

畳敷の空間での鑑賞は、違う印象を与えるのではないかと思います。

「今に生きる錬心の書」 佐賀県立美術館 71点

87歳で亡くなるまでの各年代の代表作を紹介します。

【問合せ】中林梧竹記念館 (桜城館2階) ☎71・1132

●小 小城庁舎 ●三 三日月庁舎 ●牛 牛津庁舎 ●芦 芦刈庁舎